

はおうかじゅうにぶげつしょう  
**霸王下拾貳武月将**

	名	齡	背	髪色	髪型	役職	性格など
1	たんげつ 端月	26	185	青系の黒	短髪	神主	礼儀正しい。元不良。
2	うめみつき 梅見月	26	185	ピンク~紫	後ろ結び	教師	知的でプライドが高い。
3	はなみつき 花見月	14		ピンク~白		索敵	強気。兄。
4	はなのこりつき 花残月	14		白~ピンク		索敵	気弱な甘えん坊。弟。
5	いななえつき 稲苗月	28	190	オレンジ~黄	剃り込み	農業	よく笑う優しいお兄さん。
6	かぜまちつき 風待月	18	165	水色~白		スパイ	糸目。本心がわからない。
7	めであいつき 愛逢月	20<		黒(赤紫)	ウルフ	ハッカー	元ひきこもり。
8	はなづき 南風月	19	167	真っ黒		用心棒	ギャンブラー。正義感ある。
9	きくつき 菊月	19	176	濃い青	一つ結び	騎士団長	京都弁、病弱、天才剣士。
10	かみなかりつき 雷無月	21	187	黄色~赤	ツンツン	大工	粗暴でやんちゃ。
11	ゆきまちつき 雪待月	20<	170	茶	ふわふわ	狩猟	あざとい子犬キャラ。
12	かぎりのつき 限月	25<	190	白	長髪	執事長	真面目で寡黙。天然。

# 端月（たんげつ）

<月>

- ・ 1月

<容姿>

- ・ 年齢は26歳くらい（年上男子）
- ・ 和装（神主）

一目は糸目

- ・ 髪は短髪で、青系の黒。（光に当たると青みがかかる感じ）
- ・ 身長は185センチ



<役職>

- ・ はお城にある神社の神主。お清め、お祝い事を担当。

<性格>

- ・ 普段は礼儀正しく敬語でしゃべるが、たまに素が出る時がある。  
（「どうしたんだ?」「で、なに?」とか不意に言う）

<組織に入ったきっかけ>

- ・ 昔はやんちゃしていて、ボコボコにされて雨に打たれていたところを、はおうが傘をさしてあげたら、ついてきた。
- ・ はおうに恩返しをしたいと思っている。

<特殊能力>

- ・ 運気をあげる力を持つ

<口癖>

- ・ 「清めましょうか?」

<専用イベント>

- ・ お正月に初詣イベントが発生。  
はおうが、甘酒で酔っぱらった勢いで素直に好意を伝えると、端月が珍しく赤くなって照れるシーンが見られる。

# 梅見月（うめみづき）

<月>

・ 2月

<容姿>

- ・ 身長は185センチ（※端月と同じくらい）
- ・ 年齢は、見た目26歳くらい（※実年齢は1500歳以上との説もある）
- ・ 髪は襟足が長く、後ろを結んでいる。色はピンクと紫のグラデーション。
- ・ 眼鏡をかけていて、知的な色気がある。

<役職>

- ・ はお城の教師。学問を教えてくれる。  
（※学問の神様の菅原道真は梅が好きだったらしい）

<性格>

- ・ 知的でプライドが高い。でも好きな相手には照れちゃう。

<組織に入ったきっかけ>

- ・ 端月の幼馴染で、  
はおうが「先生を紹介してほしい」と端月に頼んだら、連れてきた。
  - ・ 端月と一緒に、昔はやんちゃしていたらしい。
- 2人は「端（たん）」「梅（うめ）」と呼び合っている。

<特殊能力>

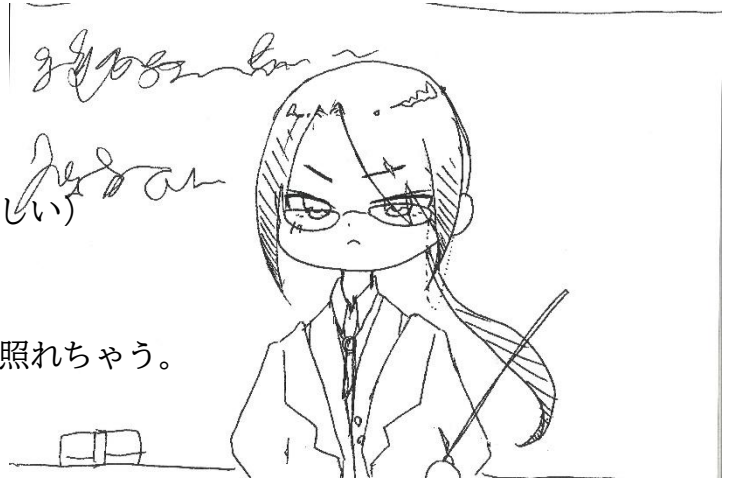
- ・ 文字を操る能力。  
書いた文字が背景に浮かびあがって具現化する。
- 「雷」って書くと、落雷が起きるとか。

<口癖>

- ・ 「バカじゃないですか？」

<専用イベント>

- ・ 好意を向けられると「バ、バカじゃないですか！」と照れ、  
はおうから「梅みたいですね」と言われる。



# 花見月（はなみづき）花残月（はなのこりづき）

<月>

・ 3月・4月（双子）

<容姿>

・ 年齢は14歳くらい。シヨタ寄りの外見。  
・ 髪は桜色。花見月がピンクから白、花残月が白からピンクのグラデーション。

<役職>

・ 索敵要員 ※攻略対象ではなく、他キャラの好感度などの情報を教えてくれる。

<性格>

・ 城の中でかわいがられている  
・ 兄（花見月）は強気で、弟（花残月）は気弱な甘えん坊タイプ。  
・ 梅見月先生の授業で、ちんぷんかんぷんな回答をしたりする。  
・ イタズラ好きでよく怒られている ・ 2人でよくかくれんぼをしている。  
・ 「はなみづき」は「なみ」、「はなのこりづき」は「なの」という愛称がある

<組織に入ったきっかけ>

・ はおうの城総出でお花見にいったときに、身寄りもなく生きてきた2人に会う。  
はおう「大丈夫？」 花残月「ひい！」 花見月「さわんな！」  
・ 面倒見のいい梅見月先生のおかげで、花見月「こいつにならついてく。行くぜ」  
花残月「(もらったお菓子を食べながら) ぼく、ここだったらいいよー」  
・ 城に来たことによって、だいぶ打ち解けた。

<特殊能力>

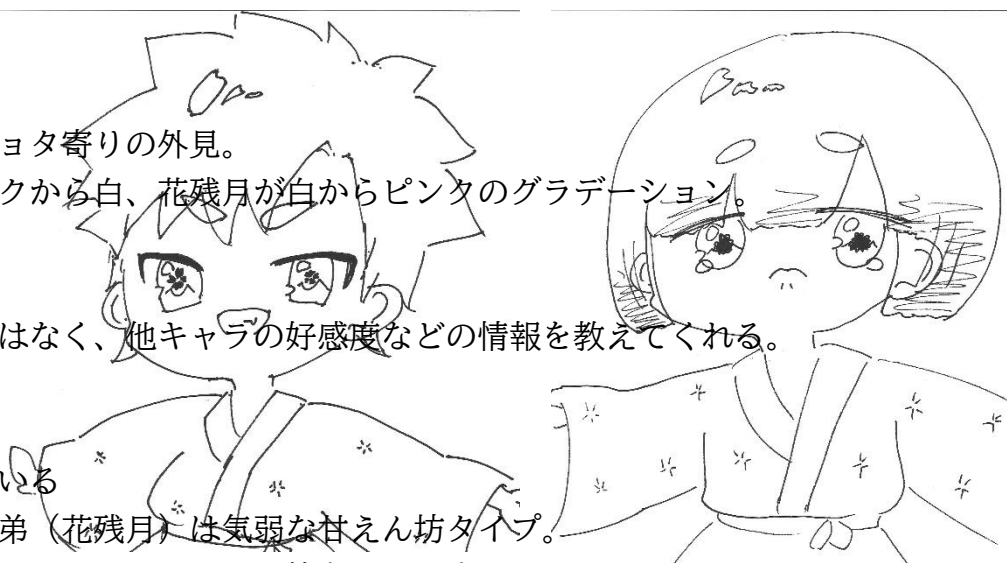
・ 視力・聴力が覚醒し、敵の弱点を見抜いたり、攻撃を予測したりできる。

<口癖>

・ 花見月「お前は、おれがいなきゃ何もできねーな」  
・ 花残月「なみの気持ち、全部聞こえてるよ」

<専用イベント>

・ 兄弟愛で兄弟を守るイベント  
桜吹雪の竜巻の中で、2人が手をつないで覚醒し必殺技を放つ。  
(エフェクトがピピピって出て、弱点がわかる)



# 稲苗月（いななえづき）

<月>

- ・ 5月

<容姿>

- ・ 身長は190センチ。端月や梅見月より大きく、ガタイが良い。
- ・ 年齢は28歳
- ・ 髪は、てっぺんからオレンジ→黄色のグラデーション  
横に剃りこみ（ライン？）入ってて、タオル巻いてる。
- ・ 健康的な日焼け。（褐色までは行かない）

<役職>

- ・ 農業。

<性格>

- ・ 楽天的で、みんなを包み込む優しいお兄さん。  
「はっはっはっ」て笑う。  
眠そうでも、城の住人に笑顔で挨拶。
- ・ 趣味は昼寝。苦手なものは計算。
- ・ 動物や野菜に話しかけている。



<組織に入ったきっかけ>

- ・ はおうが、不作にあえぐ新潟の地域を視察した時に、  
みんなを励ましながらくワをふるう稲苗月に出会ってスカウトした。

<特殊能力>

- ・ 動物使い。動物と意思疎通ができる。

<口癖>

- ・ 「いっぺ食って、おっきくさなれよ」（新潟の方言でしゃべる）

<専用イベント>

- ・ ゴールデンウィークのあと、五月病イベントが発生。  
風邪をひいた稲苗月はジャージ姿で寝込んでしまい、メンタルもやられる。  
はおうがおかゆを持っていくと、去り際に「いがないでぐれ」と服の裾をつかまれる。  
手をにぎったまま一緒に寝る。（座敷に布団敷いてる）  
病気が治って目が覚めると「なんでこげなことに！」  
「いっぺ看病してくれたんだな、ありがとう」と顔を赤らめる。

# 風待月（かぜまちづき）

<月>

・ 6月

<容姿>

- ・ 髪は明るい水色から白のグラデーション
- ・ 身長は165センチ。
- ・ 糸目で常にニコニコしている。
- ・ 実際は100歳以上だけど、呪いで年をとらない。見た目は18歳。
- ・ 服装はスナフキンかフリーレンみたいな感じ？

<役職>

- ・ 放浪の画家（初夏の時期に城にかえってくる）
- ・ スパイとして各地の情報を集めている。

<性格>

- ・ 常にニコニコしていて人当たりがいいけれど、本心はわからない。
- ・ 妹のことを考えているときだけ、素の笑顔が出る。
- ・ いつも屋上にいる。
- ・ 城の中にも彼の存在を知らない人も多い。



<組織に入ったきっかけ>

- ・ 呪いを解くためにはお城にいる。  
「一番の風」が呪いを解くカギ。
- ・ 妹（風子）を亡くしている。妹を守る戦いで呪いを受けた。

<特殊能力>

- ・ カマイタチなど、風を操る能力を持っている。
- ・ ズタズタにされて「これはヤバイかもしれないなあ」で開眼する。

<口癖>

- ・ 「ふう、この風も一番じゃなかったな」 風吹いたらとりあえず言う。

<専用イベント>

- ・ はおうが転んだ時に「もうあぶないじゃないか」と助けてくれて、頭を撫でてくれる。  
はおうのことを妹（風子）と重ねている。

# 愛逢月（めであいづき）

<月>

- ・ 7月

<容姿>

- ・ 20代前半。（はおうの実年齢より年下）
- ・ 泣きボクロがある。まつげは長めで伏せてる感じ。
- ・ 目の上半分はハイライトなしで、暗めの赤紫で上の方は黒。下の方にハイライト。星型。
- ・ 髪型はウルフで、黒髪でインナー赤紫。
- ・ 銀の厚みのある丸めのピアスを片耳に2個つけている。
- ・ 人を愛し続けてないと獣に変化する一族。

<役職>

- ・ サイバー担当。天才ハッカー。  
侵略したいところを次々ハックしていく。

<性格>

- ・ ひきこもりで、ずっとFPSをしている。  
配信者として有名で登録者が80万人。
- ・ 椅子の上に体育座りでゲームしている。



<組織に入ったきっかけ>

- ・ 獣に変化していた愛逢月の自我を、はおうが取り戻させてあげた。

<特殊能力>

- ・ ゲームのドット絵でわら人形が出てくる。  
コントローラーでピコピコしたら、釘がささる。呪いがかかったら3日以内に死ぬ。
- ・ 解く方法は「好きな人に告白をする」。

<口癖>

- ・ 「僕のこと、捨てないよねえ？」（「ねえ」はウイスキー）

<専用イベント>

- ・ セタイイベント。短冊に相合傘を描いている。（はおう／めで）
- ・ 「はお城夏合宿」で、原っぱみたいところで、一緒に夜空を見る。  
「はおう様は僕にとって織姫だけど、一年に一度だけじゃ足りないよ。  
毎日だって会ってほしい。朝から夜まで、一生一緒にいよう」  
「…わかった」 F I N（トゥルーエンド）

# 南風月（はえづき）

<月>

・ 8月

<容姿>

- ・ 19歳。167センチ。
- ・ 髪の色は真っ黒。肌は、浅黒い褐色系。歯は真っ白で八重歯。
- ・ いつも裸足。

<役職>

- ・ 用心棒。揉めてるところにいて仲裁役になる。

<性格>

- ・ ギャンブラー。・ コインで物事を決める。
- ・ やんちゃで自由だが正義感はある。
- ・ 城のお金を使い込んでしまうトラブルメーカー。



<組織に入ったきっかけ>

- ・ はおうが世の勉強をしてる時に、カジノで出会う。  
めちゃくちゃ負けまくってる南風月に、衣食住を提供してあげる。
- ・ はおうが「私が勝ったら、ついてきてくれ」と勝負を仕掛けて、はおうが勝った。

<特殊能力>

- ・ 砂嵐を起こす。

<口癖>

- ・ 「白黒ハッキリつけようぜ！」
- ・ ところどころ英語がまぎる。(異国の雰囲気)

<専用イベント>

- ・ はおうがジーニーとなり、南風月の願いを叶えてあげる。  
「俺の願いを叶えてくれるのは、あんたしかいないんだ！」
- ・ 最後のイベント  
は「3つ目の願いを言って・・・」  
南「俺は、はおうとずっと一緒にいたいんだ。俺と結婚してくれ！」  
は「願いを叶えてあげよう」

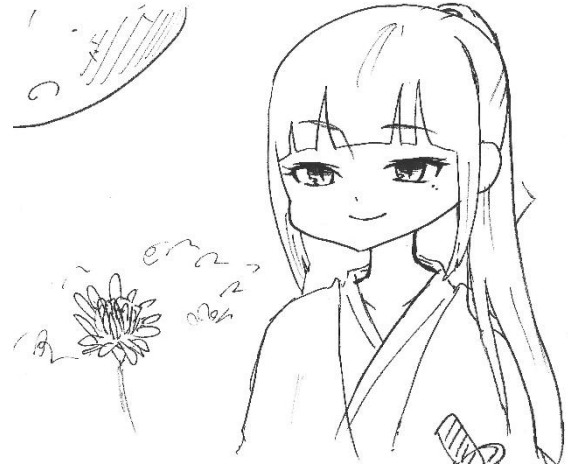
# 菊月（きくづき）

<月>

・ 9月

<容姿>

- ・ 19歳（南風月と同じ年）176センチ。
- ・ 髪は濃いめの青。後ろで一つ結びにしている。
- ・ 色白。
- ・ 女装ができるきれいな顔。変装が得意。



<役職>

- ・ 天才剣士（騎士団のリーダー）
- ・ スパイとして、風待月とタッグが組める。

<性格>

- ・ 京都弁で、普段ははんなりしている。
- ・ 病弱。
- ・ 性格は合わないが、南風月と信頼しあっている。

<組織に入ったきっかけ>

- ・ 菊月の能力をうとんじた上から切り捨てられて、はりつけにされて死にかけていたところを、はおうさま一行が助けた。

<特殊能力>

- ・ 技：菊一文字 刀で切った人の病を治せる。悪いところだけを切る。  
ただし、自分の病は治せない。

<口癖>

- ・ 「知ってはりますか。菊の見ごろは、枯れる間際どすえ」 ※相手を斬る前に

<専用イベント>

- ・ 最初は、ほほえんではいるけど、冷たさがある。
- ・ 2回目の契約のイベント。この時は余裕がなくて目が潤んでいる。  
月のもと菊の咲く場所で、忠誠と恋愛感情をこめて、はおうの手の甲にキス。  
「いつ亡くなってもおかしくない命。それをあなたに捧げます」  
「この命尽きるときまで、あなたさまのおそばに、仕えさせていただきます」

# 雷無月（かみなかりづき）

<月>

・10月

<容姿>

- ・21歳（愛逢月と同世代） 187センチ。
- ・髪の色は黄色から赤。ツンツンしてる髪型。
- ・ツリ目で眉間にいつもシワが寄ってる。



<役職>

- ・大工（エキストラスキルが覚醒してから。覚醒するまではフラフラしてる）

<性格>

- ・粗暴でやんちゃだけど、花鳥風月を愛でる趣味がある。
- ・お酒が好き。
- ・盗んできたパンを猫にあげる。

<組織に入ったきっかけ>

- ・親に捨てられ孤児として育ち、悪童たちを引き連れていた。アジトに出向いたはおうが「城に仕えるのならば良し。仕えぬのならば討つ」
- ・単身乗り込んできたはおうの度胸を認め、城に仕えることになる。

<特殊能力>

- ・雷で物を壊す。
- ・はおうとの交流で能力が、物を直す力がエキストラスキルとして覚醒。

<口癖>

- ・「神も仏もいやしねえ」

<専用イベント>

- ・雷の力が制御できず「この子怖いわ…」と親から捨てられた。修繕系の能力が覚醒し「俺だってお前たちに触れていいんだ…」と涙を流す。（最後の方）
- ・「眉間にシワ寄せてちゃダメだよ」って、はおうがクイクイッってやる。「お前の前だったら、俺笑えるんだ」

# 雪待月（ゆきまちづき）

<月>

- ・11月

<容姿>

- ・20代前半（はおうの実年齢よりちょっと下）
- ・ふわふわの茶髪。チョコレートみたいな色（光の当たる部分はオレンジに見える）
- ・身長は170くらい。

<役職>

- ・スナイパー、猟師。おもに弓使い。
- ・肉を城に卸している。

<性格>

- ・明るくてあざとい、かわいい系後輩。子犬キャラ。
- ・敬語だけど、あざといときだけ敬語が抜ける。
- ・素直に好きを言葉に出すタイプだけど、意外とS。



<組織に入ったきっかけ>

- ・前の雇い主に裏切られて追われていたところを、公務をさぼって散歩していたはおうがかくまった。

<特殊能力>

- ・射抜いた人をあやつる。  
あやつった人が踊ってるさまを楽しむ。レッツパーティ。

<口癖>

- ・「僕にかかれば、どんな獲物も逃がさないワン」
- ・「僕にかかれば、どんな獲物も一発百中だよ！」

<専用イベント>

- ・「意外と、はおうさまって免疫ないんだね」とニコニコでからかってくる時がある。
- ・はおうだけは弓矢であやつれない。  
「人は思い通りにならないのよ」という言葉で、逆に射抜かれちゃう。  
「僕が射抜かれるなんて初めてです！」

# 限月（かぎりのつき）

## <月>

- ・12月

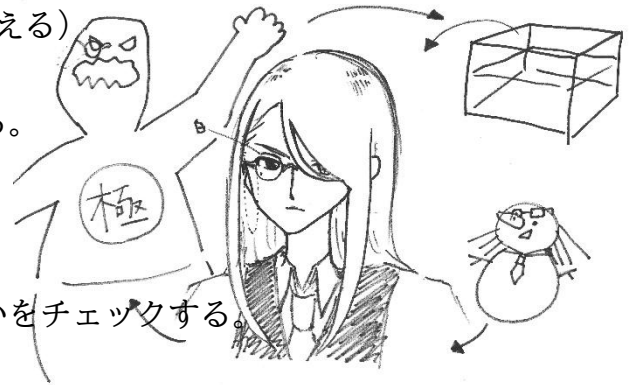
## <容姿>

- ・20代後半
- ・髪色は真っ白で、ストレートの長髪。  
（仕事に入る時だけ「では」と言って結ぶ）  
結ぶときはハーフアップにする。
- ・白手袋をはめている。（髪を結わえる時に口にくわえる）
- ・背は190センチ
- ・12月以外は、水槽みたいなところに水の状態でいる。



## <役職>

- ・執事長（従者の家系）
- ・12月だけ現れて、みにはおや他の執事のおこないをチェックする。



## <性格>

- ・寡黙で、多くを語らない。
- ・真面目なので、みにはおとは仲が悪い。
- ・無意識にダジャレを言ったあとで、何も言っていないつもり。天然。

## <組織に入ったきっかけ>

- ・幼い頃に友達のいなかったはおうは、毎年雪だるまを作って話しかけて遊んでいた。成長して魔法が使えるようになったはおうが命を与える。  
「いつも見守っておりました」

## <特殊能力>

- ・31日に限り、能力がすべて覚醒（極限化）し、「極月（ごくづき）」になる。  
→でかい雪だるま（怪物の姿）になる。

## <口癖>

- ・雪だるまで執事ですから。 ・「掟をやぶったものは、地獄ゆきですよ」

## <専用イベント>

- ・極限化し、怪物となった状態はパワーを制御できない。  
はおうの愛の力（涙）で静まり、正気を取り戻す。  
限月「はおうさま、私はあなたをも傷つけてしまったんですか？」（頬の傷をさすりながら）  
はおう「いいのよ。私が守ってあげるから。いつでもあなたの目を覚まさせてあげるから」  
（このあと溶ける）